

平成28年度
福岡県工業技術センタークラブ ナノテク・材料技術部会 技術講演会
「ミニマルファブ入門セミナー」

日時：平成28年10月17日（月） 15:00~17:00

会場：リファレンス駅東ビル 7階 C会議室
（福岡市博多区博多駅東1-16-14）

対象者：福岡県工業技術センタークラブ会員様

定員：50名（先着順）

主催：福岡県工業技術センタークラブ ナノテク・材料技術部会

共催：福岡県工業技術センター

参加無料

福岡県工業技術センタークラブは、地場の企業と福岡県の技術支援機関である
福岡県工業技術センターとの「連携・共創」による技術開発の促進を
主な目的として活動しています。

今回、次の技術講演会を開催しますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

ミニマルファブは、産総研が提唱する多品種少量生産のニーズに対応する全く新しい半導体生産システムですが、半導体以外の分野への展開も期待されています。今回のセミナーでは、ミニマルファブの概要、課題や期待について、ミニマルファブや半導体の専門家以外の方にも分かりやすく紹介します。

◆プログラム

講演1

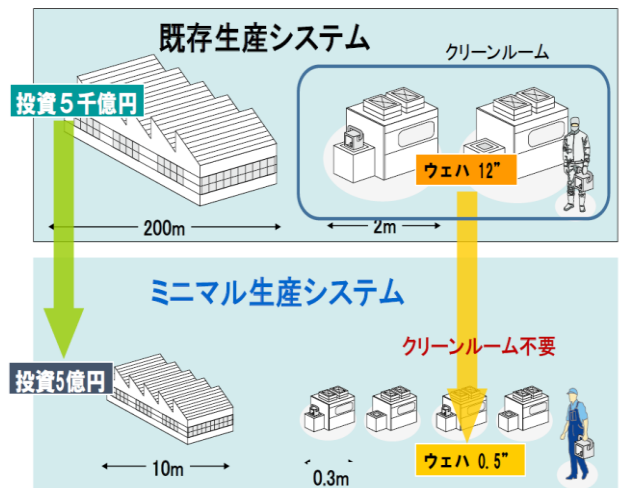
「スモール製造ビジネスを実現するミニマルファブ」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究参与 井上 道弘 様

<講演概要>

ミニマルファブは半導体や電子部品を1個ずつ生産することを前提として、単位工場当たりの投資金額をこれまでのメガファブの1000分の1にすることによって、少量生産であっても適正なコストで供給できる生産システムの実現を目指し、国内約150機関の力を結集して開発を進めています。ミニマルファブにより、半導体やMEMS等の電子デバイスの地産地消と多品種少量生産、すなわち「必要なものを、必要な時に、必要なだけ」作ることを可能にします。

本講演では、ミニマルファブ構想とその開発の背景、最新の開発状況、アプリケーション等について述べます。



講演2

「中小企業によるファウンドリビジネスサービス」

株式会社ピーエムティー 経営企画室 室長 三宅 賢治 様

<講演概要>

半導体の製造工場は莫大な設備投資が必要なので、半導体の微細加工プロセスを、半導体以外に適用するとコストアップとなり不可能でした。しかし、ミニマルファブの登場により、この壁が低くなり、中小企業でも半導体製造が可能となりました。弊社はこのイノベーションにより半導体製造の受託製造サービスを開始しました。講演では、半導体製造プロセスを判り易く解説して、ミニマルファブを使用した微細加工技術で半導体以外の応用事例を紹介いたします。

◆参加申込

以下の事項をご記入のうえ、本状をFAXでお送りいただくか、または電子メールにてお申し込みください。

技術講演会 参加申込書		●申込締切●
FAX:092-925-7724		10月7日(金)
ご所属		
部署・役職		
氏名		
電話番号		
メールアドレス		

電子メールにてお申し込みの場合は、件名を「10/17ミニマルファブ入門セミナー 参加申込」として、同様の内容をご記入のうえ、「メール宛先：fujiyoshi@fitc.pref.fukuoka.jp」までご送信ください。

※いただいた個人情報につきましては、本セミナー、福岡県工業技術センター及び、福岡県工業技術センタークラブが行う同種行事の開催目的以外には利用いたしません。

◆会場案内図



◆お問合せ先

福岡県工業技術センター 化学繊維研究所 化学課（担当：藤吉、井手）
TEL：092-925-7722